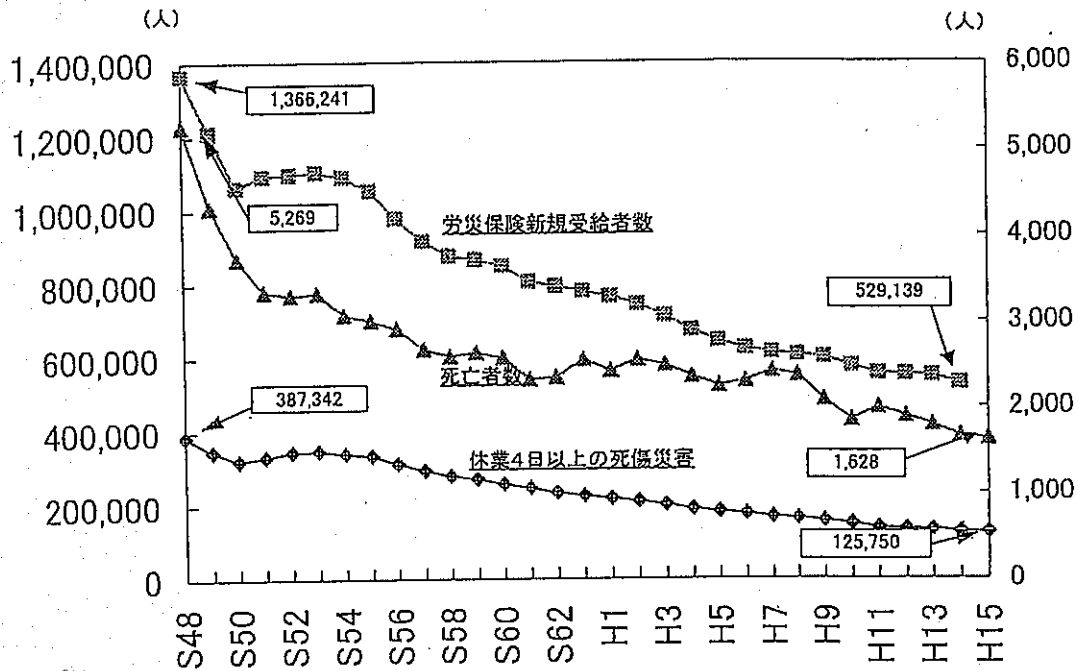


資料一覧

- 1 労働災害発生状況
- 2 平成15年以降に発生した主な爆発・火災災害等の概要
- 3 大規模製造業における安全管理体制及び活動等に係る自主点検（抄）
- 4 製造業（造船業を除く）事業場の構内において、注文者の安全管理上の問題により下請事業場の労働者が被災した死亡災害等の災害事例
- 5 安全管理者による巡視の実施状況
- 6 安全委員会等を開催したときの課題
- 7 安全衛生教育の実施状況
- 8 就業者の年齢構成
- 9 派遣・請負労働者数の推移
- 10 派遣・請負労働者のいる事業所数の推移
- 11 企業分割により設立された企業数
- 12 強い不安、悩み、ストレスがある労働者の推移
- 13 定期健康診断における有所見率等
- 14 機械の包括的安全基準の活用で防止できる典型災害事例
- 15 労働安全衛生マネジメントシステムの成果等
- 16 機械災害の原因分析
- 17 リスクアセスメント実施の流れ
- 18 事業場規模別千人率（平成15年）

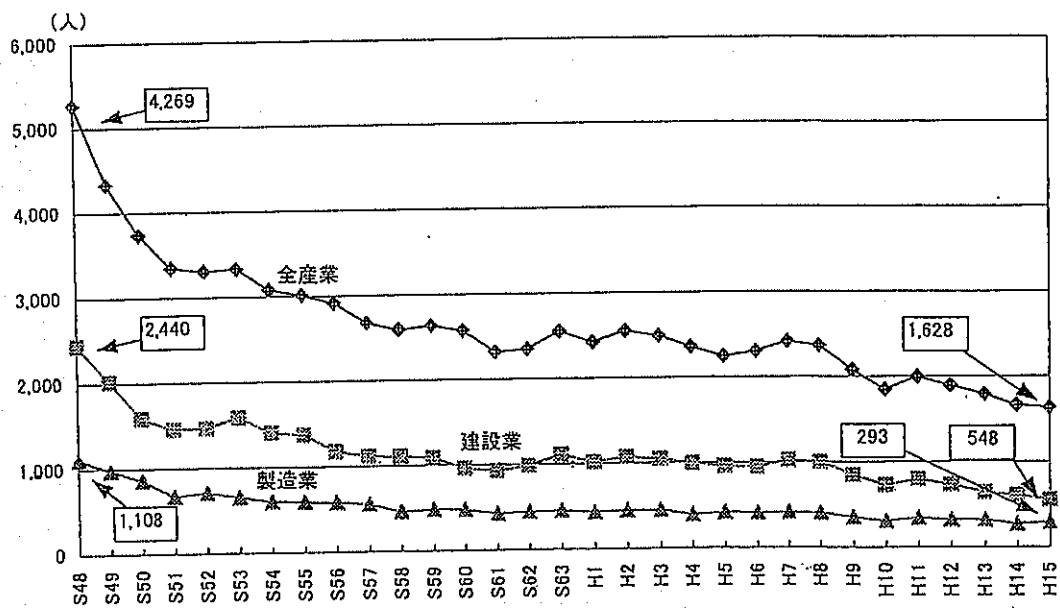
労働災害発生状況

1 死亡者数、休業4日以上の死傷災害及び労災保険新規受給者数



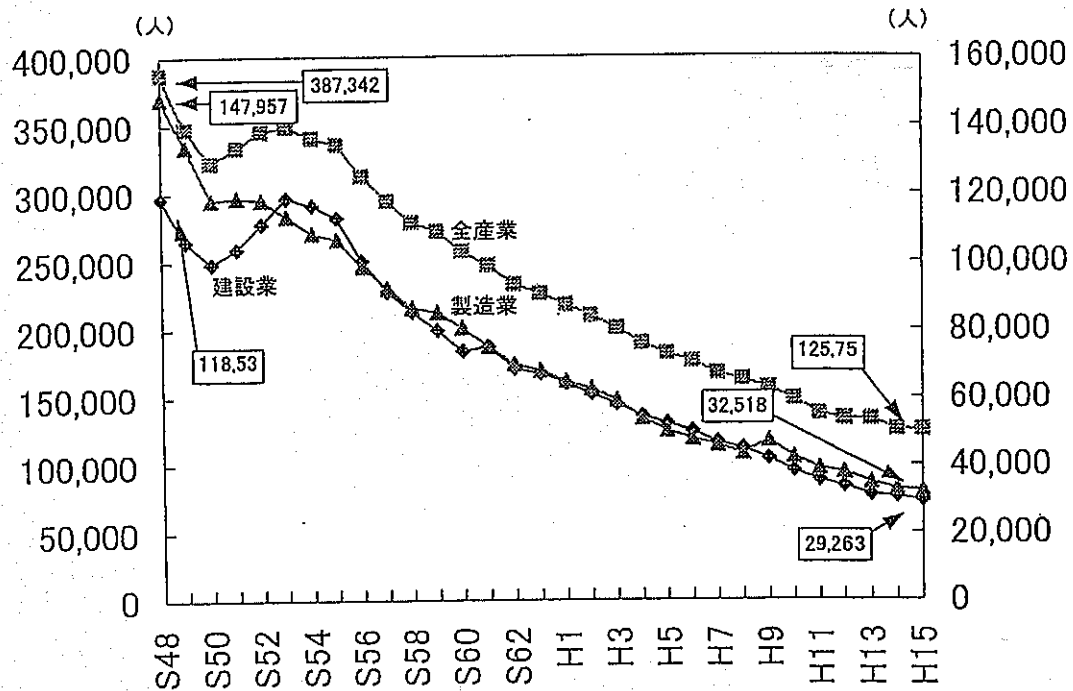
資料出所 労災保険給付データ(死亡者数については厚生労働省調べ)

2 死亡者数 (業種別)



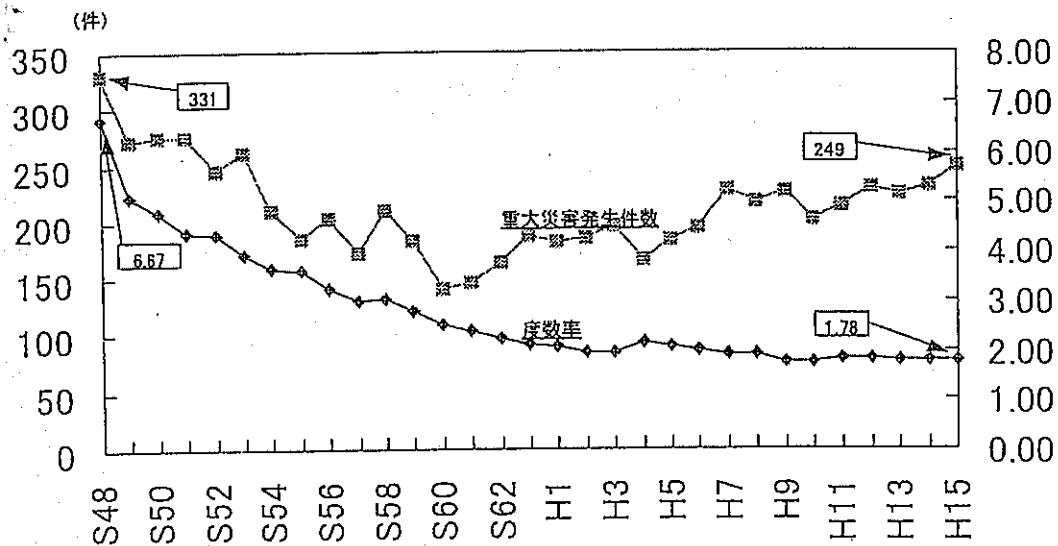
資料出所 厚生労働省調べ

3 休業4日以上の死傷者数（業種別）



資料出所 労災給付データ

4 重大災害発生件数及び度数率

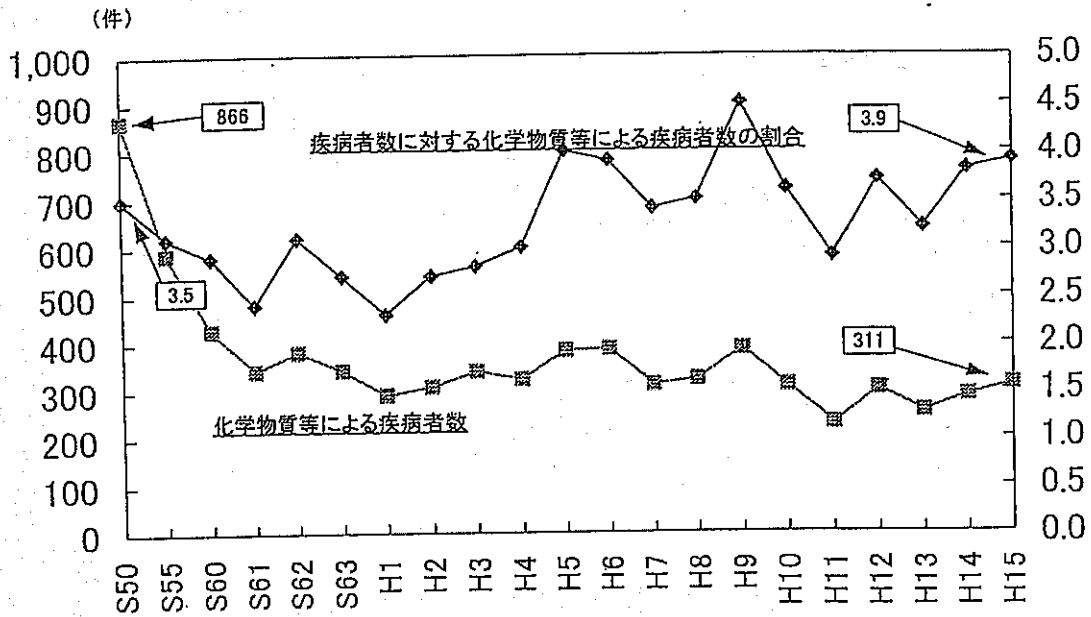


資料出所 重大災害発生件数については厚生労働省調べ
度数率については労働災害動向調査

重大災害：一度に3人以上の労働者が被災した労働災害

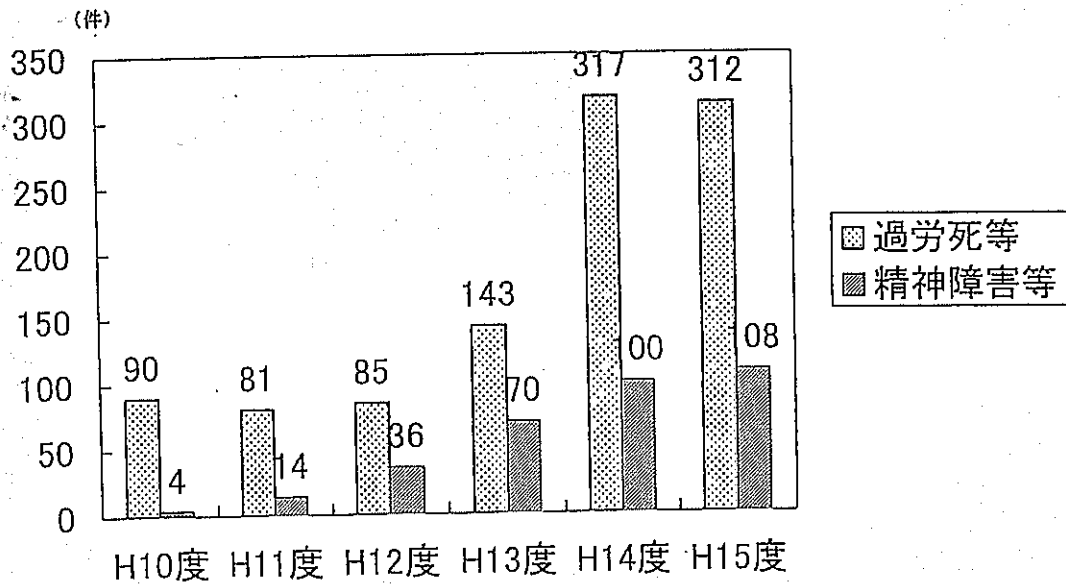
度数率：百万延実労働時間あたりの労働災害による死傷者数

5 化学物質等による職業性疾病の推移



資料出所 厚生労働省調べ

6 過労死等及び精神障害等に係る労災認定件数の推移



平成15年以降に発生した主な爆発・火災災害等の概要

1 福岡県内の製鉄所における溶鋼流出災害

(1) 災害の概要

平成15年7月11日、福岡県内の製鉄所において、溶鋼を入れた鍋をクレーンで秤量機に載せる際に当該鍋から溶鋼が流出し、1名が死亡、2名が負傷した。

2 三重県内のごみ固形燃料貯蔵施設における爆発災害

(1) 災害の概要

平成15年8月14日、三重県内のごみ固形燃料発電所においてごみ固形燃料の貯蔵サイロ内が爆発し4名が負傷した。8月19日、同サイロの火災を消火作業中に、再度サイロが爆発し、2名が死亡、1名が負傷した。

3 愛知県内のガソリン貯蔵タンクにおける火災災害

(1) 災害の概要

平成15年8月29日、愛知県内の油槽所内において、ガソリン貯蔵タンクの改修工事中、タンクから外に流れ出た気化ガソリンに引火し、火災となり、6名が死亡、1名が負傷した。

4 愛知県内の製鉄所のコークスガスタンクにおける爆発災害

(1) 災害の概要

平成15年9月3日、愛知県内の製鉄所においてコークス炉で発生したガスを貯蔵するタンクが爆発し、15名が負傷した。(うち5名は関連会社所属)

(2) 災害による損失(平成15年9月9日本社発表)

- ・ 経常損益(生産・出荷影響、操業コスト悪化) $\Delta 150$ 億円
- ・ 特別損失(除却・解体・復旧関連、補償費用) $\Delta 50$ 億円

5 栃木県内のタイヤ工場における火災

(1) 事故の概要

平成15年9月8日、栃木県内のタイヤ製造工程において、ゴムと薬品を混ぜる工程の建物から出火し、火災となった。被災者なし。

(2) 事故による損失(平成15年9月24日本社発表)

- ・ 直接損失
 - ・ 建物・設備 $\Delta 13$ 億円
 - ・ 棚卸資産 $\Delta 10$ 億円
 - ・ 撤去費用等 $\Delta 7$ 億円
 - ・ 計 $\Delta 30$ 億円
- ・ 間接影響を含めた損失見込額 $\Delta 400$ 億円

6 北海道内の精油所における火災

(1) 事故の概要

平成15年9月26日、地震発生後、原油貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。また、9月28日、同じ精油所内のナフサ貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。被災者なし。

(2) 事故による損失（平成15年11月18日本社発表）

直接損失

タンク復旧費用	△50億円
消化関連費用	△40億円
その他	△10億円
計	△100億円

（間接損失は未算定）

7 茨城県内の製鉄所におけるクレーン逸走事故災害

(1) 災害の概要

平成15年10月13日、製鉄所構内の軌道上の移動式クレーンが突風で逸走し、3名が負傷した。（3名とも関連会社所属）

(2) 災害による損失（平成16年3月4日本社発表）

平成15年下期経常損益（原料搬入の遅れ回復対策等によるコスト負担）	50億円
平成15年下期特別損益（設備の撤去費、廃却損）	20億円
計	70億円

8 神奈川県内のショッピングセンターにおける爆発災害

(1) 災害の概要

平成15年11月5日、生ごみ処理施設で異常があったため、当直の警備員の通報を受けた消防署員が当該施設のシャッターを開けたところ、爆発し、消防署員を含む11名が負傷した。

9 福岡県の建材ボード製造工場における爆発災害

(1) 災害の概要

平成16年1月5日、建材用ボード製造工程において爆発し、3名が負傷した。

10 三重県内の化学工場における爆発事故

(1) 災害の概要

平成16年1月10日、過酸化水素生成プラントにおける油分回収設備の一部で爆発した。被災者なし。

11 茨城県内の化学工場における爆発災害

(1) 災害の概要

平成16年1月13日、四フッ化エチレン製造工場で爆発し、3名が負傷した。（うち1名は関連会社所属）

(2) 災害による損失（平成16年2月10日本社発表）

・ 直接損失

平成15年度経常利益20～30億円のマイナス影響
（間接損失は未算定）

1.2 福岡県内の製鉄所における火災

(1) 災害の概要

平成16年4月29日、コークス工場石炭貯蔵所の石炭が発火した。被災者なし。

1.3 岐阜県内の清掃工場における爆発災害

(1) 災害の概要

平成16年5月19日、清掃工場の廃熱ボイラーの点検作業中に管内で爆発が発生し、1名が死亡、2名が負傷したもの。（3名とも請負業者所属）

1.4 茨城県内の建築材工場における爆発災害

(1) 災害の概要

平成16年5月27日、建築材製造工場で風力選別機械と集じん機が爆発し、10名が負傷した。（うち3名が協力会社等所属）

1.5 静岡県内の紙加工品製造工場における爆発災害

(1) 災害の概要

平成16年5月27日、紙加工品製造工場で粉碎機械における火花で引火した綿状パルプが引火したまま搬送されたことによりタンク内で爆発が発生し、1名が死亡、2名が負傷した。

1.6 秋田県内の化学製品製造工場における爆発災害

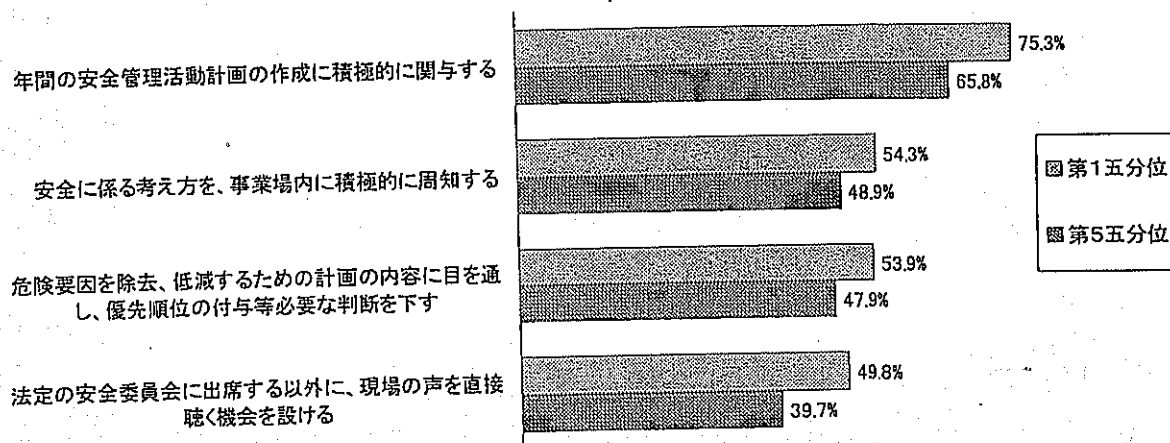
(1) 災害の概要

平成16年6月8日、化学製品製造工場でフッ化水素吸収塔が爆発し、1名が死亡し、3名が負傷した。

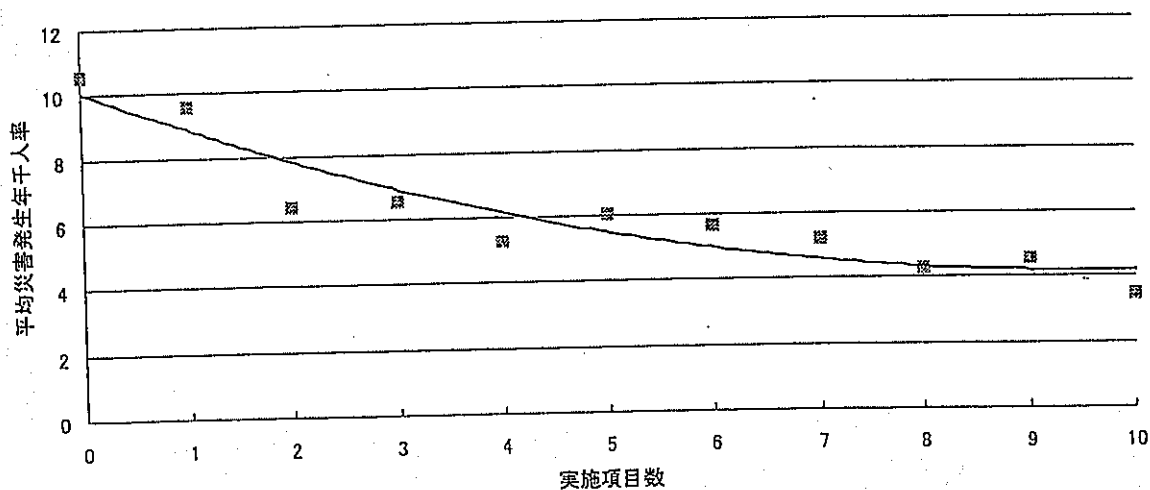
大規模製造業に係る安全衛生管理体制及び活動等に係る自主点検（抄）

1 事業場のトップによる安全管理活動及び安全委員会の状況

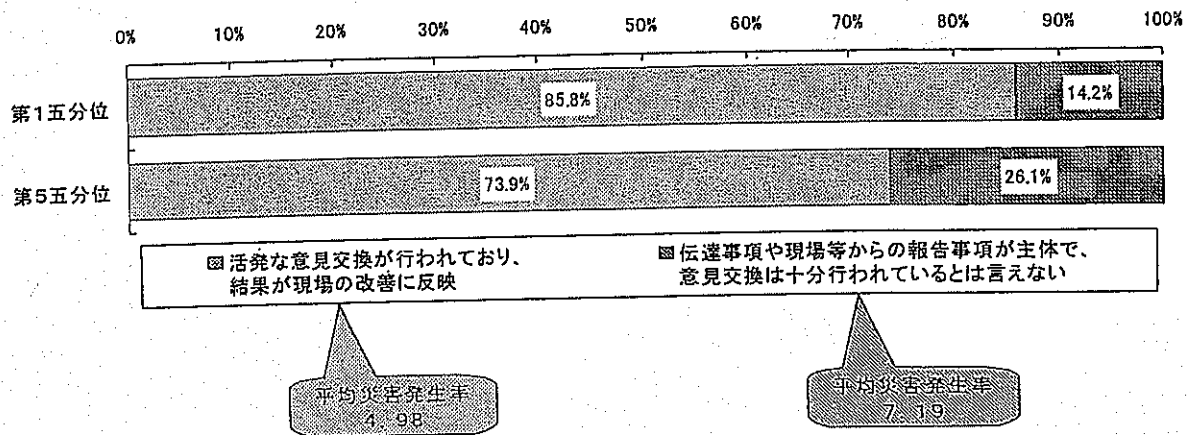
(1) 事業場のトップが自ら行う安全管理活動（複数回答）



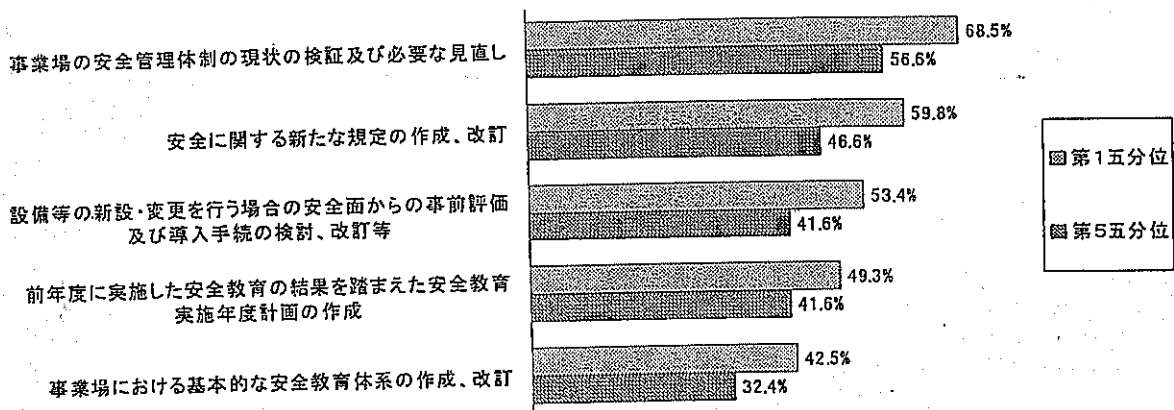
(2) 事業場のトップが行う安全管理活動項目数別 平均災害発生年千人率



(3) 安全委員会における意見交換の状況

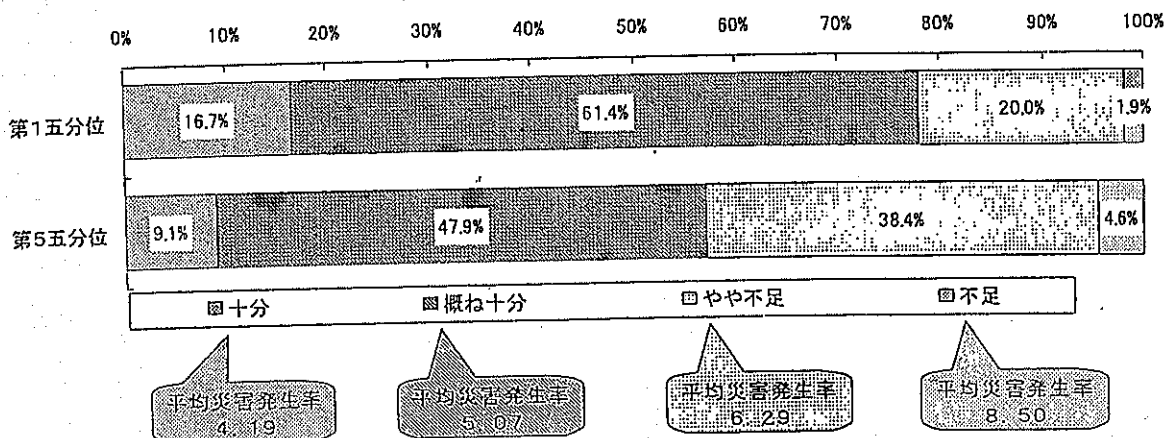


(4) 平成14年度の安全委員会で審議した事項（複数回答）



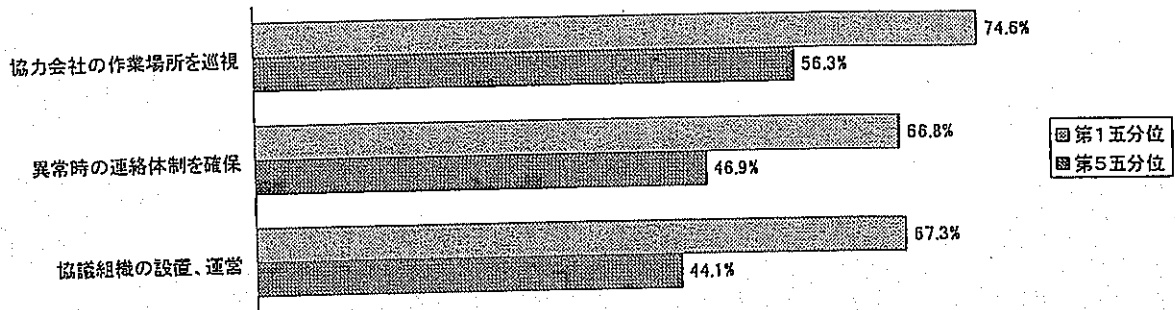
3 安全管理担当人員の知識経験の状況

現在の安全担当部署のスタッフの知識・経験に係る総括安全衛生管理者の認識

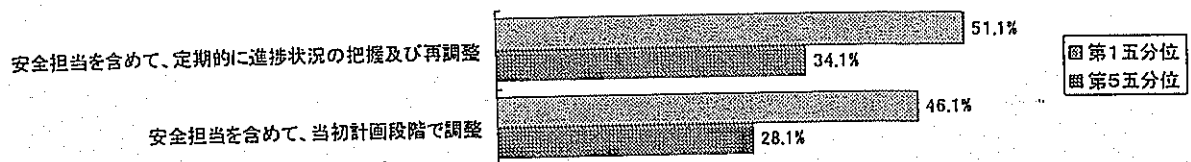


4 協力会社との連携状況

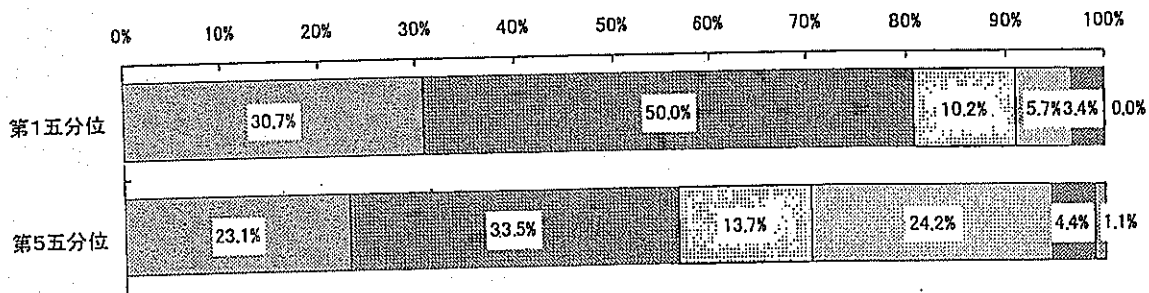
(1) 構内の協力会社との安全管理の連携状況（複数回答）



(2) 作業間の連絡調整の実施状況



(3) 工事の発注にあたり、危険性に係る情報を協力会社等に知らせる方法



文書とともに、必ず、工事開始前に現場で工事内容を確認
 文書とともに、必要な場合には、工事開始前に現場で工事内容を確認
 発注仕様書等文書で知らせている
 口頭で知らせている
 その他
 特に知らせていない

